



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

『社会保障制度改革』のための プログラム法案について ～持続可能な制度にするために～

8月6日、延べ20回に及ぶ議論を経て、社会保障制度改革国民会議から「確かな社会保障を将来世代に伝えるための道筋」と題した最終報告書が提出されました。10月から始まる臨時国会では、この答申を踏まえて、医療、介護、年金、少子化対策の制度改革についてのプログラム法案を成立させなければなりません。

日本の社会保障は、自助を基本としつつ、自助の共同化としての共助が自助を支え、自助・共助で対応できない場合に公的扶助等の公助が補完する仕組みが基本です。世界に類を見ない急速な少子高齢化の進展に伴い、65歳以上の高齢者は既に総人口の4分の1を超えました。年金・医療・介護などの社会保障給付は、年間100兆円を超える水準に達しています。

この給付を賄うため、現役世代の保険料や税負担は増大し、またそのかなりの部分は国債などによって賄われるため、将来世代の負担となっています。このため今回の改革の主眼は、主に現役世代の負担で高齢者を支えている現行の仕組みを見直して、全世代が応能負担する形にシフトさせていく点にあります。清家会長は、「負担」という言葉は英語で、「contribution(貢献)」と表すとして「能力のある人が応分の貢献をして、必要な人に給付を行うことが社会保障制度の原則」だと述べています。

具体的には、70歳～74歳の医療費の窓口負担を1割から2割に引き上げることです。また、紹介状なしに大病院に来る患者の負担も若干増やすことによって、軽症なのに高度医療を行う医療機関に人が殺到する現状を改善し、必要な治療を必要な人が受けられるようにします。負担増ばかりではなく、難病への医療費助成の拡充や高額療養費の負担上限額の見直しも行います。

介護保険では、現在、一律1割となっている利用者の自己負担率を、高所得者のみを対象に15年度から引き上げる一方で、低所得高齢者の保険料は軽減します。

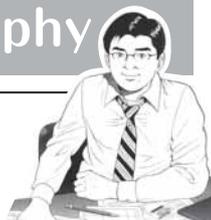
「痛み」を伴う改革はけしからんと御叱りを頂くかもしれませんが、大事なことは、国民皆保険や皆年金などが国の優れた社会保障を将来に渡って持続可能な制度にしていくことにつきまます。必要とされる医療の内容も「病院完結型」から、地域全体で治し、支えていく「地域完結型」に抜本的に見直していくことも不可欠です。多岐にわたる改革ですが、優先順位をつけながら着実に実行して参ります。

厚生労働副大臣 秋葉賢也
復興副大臣



安倍晋三総理も坐禅をされたことがあり、また山岡鉄舟ゆかりの寺でもある全生庵正面にて

秋葉厚生労働副大臣 Active Photography



秋葉厚生労働副大臣による記者会見

「薬物乱用防止五か年戦略」について



秋葉厚生労働副大臣に聞く!

Q「第四次薬物乱用防止五か年戦略」って何ですか?

8月7日に策定された**薬物乱用防止五か年戦略**は、薬物乱用の根絶を図るために、**政府を挙げた総合的な対策を定めたもので、薬物乱用対策推進会議**において策定されます。**第四次五か年計画**は、特に、①合法ハーブ等と称して販売される薬物等新たな乱用薬物への対応、②薬物の再乱用防止対策の強化、③国際的な連携・協力の推進等、5つの目標を規定しています。

Q「先進医療」ってどんな医療ですか?

先進医療は、まだ保険診療に認められていないものの、ある程度の安全性や有効性が確認された新たな医療技術や治療法を言います。公的医療保険制度において、保険診療と自由診療を組み合わせる「**混合診療**」が原則禁じられていますが、**先進医療**については、現在、**例外的に混合診療が認められています。**

さらに、**先進医療**は、未承認の医薬品や医療機器を使わない「**先進医療A**」と、未承認薬等を用いて医師による臨床試験として行われる「**先進医療B**」に、大別できます。

秋葉厚生労働副大臣 国立研究所や医療福祉施設を視察

秋葉厚生労働副大臣は、新宿区内の「国立感染症研究所」等、国立の医学研究施設を視察致しました。



「国立感染症研究所」で、感染症分析について説明を受ける秋葉副大臣。



「国立健康・栄養研究所」で、健康について研究所職員と意見を交換する秋葉副大臣。



「国立国際医療センター」の概況について説明を受ける秋葉副大臣。

秋葉厚生労働副大臣は、埼玉県の和光市を訪れ、和光市の「高齢者福祉施策」を視察致しました。



サービス付き高齢者住宅「日生オアシス和光」



和光市の包括ケアや介護等高齢者福祉の取組について、松本武洋市長をはじめ市職員より、説明を受ける秋葉副大臣。



新倉にある「新倉高齢者福祉センター(歩楽里)」を視察。

第14回「薬害根絶デー」



サリドマイド、HIV等医薬品等による悲惨な健康被害を受け、平成11年8月24日、医薬行政に従事する厚生省職員一人ひとりが医薬品等による健康被害の再発防止を決意し、庁舎正面に「誓いの碑」が建立されてから14年目を迎える8月23日(金)に、第14回「薬害根絶デー」が開催されました。

厚生労働省を代表し秋葉副大臣が、庁舎正面の「誓いの碑」の前で、薬害被害者団体連絡協議会の皆様からのご要望を承りました。～医薬品等による健康被害を受けお亡くなりになられた被害者の皆様のご冥福をお祈りすると共に、療養を続けておられる皆様に心よりお見舞い申し上げます。～

秋葉厚生労働副大臣 医療機器の認証機関を視察



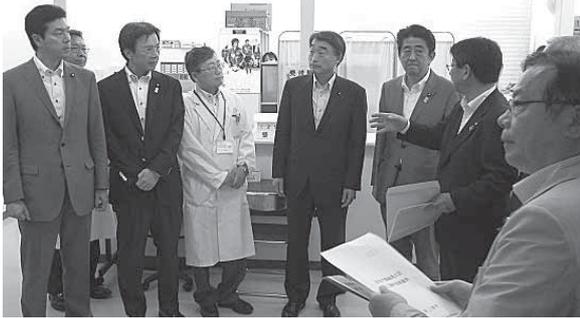
医療機器の認証を行っている「**テュフズード(東京本社)**」を伺い、関係者と意見交換を行いました。テュフズードは、ドイツに本拠をおく医療機器の第三者試験認証機関です。

秋葉副大臣は、医療機器等電気製品の第三者認証等を行っている「**一般財団法人 電気安全環境研究所**」を視察されました。



秋葉復興副大臣

安倍総理と共に 宮城県内を視察



▶公立南三陸診療所を視察する、安倍総理、根本復興大臣、秋葉復興副大臣。



▲8月2日開設に先立ち、石巻市「開成包括ケアセンター」関係者との意見交換。



▲仮設商店街「南三陸町さんさん商店街」が温かく迎えて下さいました。

石巻市「開成包括ケアセンター」開所式

2日、石巻市の仮設開成第3団地集会所内に開設された「開成包括ケアセンター」の開所式で、秋葉厚生労働副大臣が、厚生労働省を代表し、ご挨拶致しました。

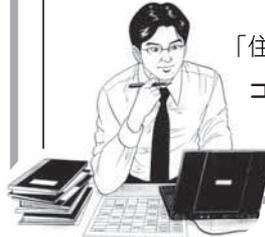


テープカットをする石巻市の亀山市長と秋葉厚生労働副大臣。

秋葉復興副大臣に聞く!

消費増税に伴う住宅取得への補助について教えてください

- ①まず、住宅ローン減税を拡充いたします。今年度は、最大2000万円ローン残高の方が対象となり、**10年間で最大200万円減税**されます。来年4月からは、最大4000万円ローン残高の方まで対象となり、**10年間で最大400万円減税**されます。
- ②次に、『住まいの給付金(全国向け)』を支給致します。これは、平成26年4月1日から予定されている段階的な消費税の引き上げに伴い、住宅取得に係る個人の負担増加を回避するために、平成26年4月から平成29年12月まで実施される現金給付措置です。
消費税が**8%の期間**(平成26年4月～平成27年9月まで)は、住宅取得者の収入額に応じ、**10万円～30万円の給付措置**がなされます。
消費税が**10%に引き上げられる平成27年10月～平成29年末**までは、住宅取得者の収入額に応じ、**10万円～50万円の給付**が行われます。
- ③特に東日本大震災で住宅を損失又は損壊し、新たに新築を建築又は購入、あるいは中古住宅を購入した被災者を対象に『住まいの復興給付金(被災者向け)』が支給されます。この「住まいの復興給付金」は、消費税が**8%の期間**(平成26年4月～平成27年9月まで)は、住宅取得者に、**最大で90万円の給付**が支給されます。さらに消費税が**10%に引き上げられる平成27年10月～平成29年末**までは、住宅取得者に、**最大で150万円の給付**が支給されます。



「住まいの復興給付金」についてのお問い合わせ

コールセンター **0570-200-246**(有料)

*土日を含む9時～17時まで受け付けております。

田村厚生労働大臣と秋葉副大臣による宮城県内の医療福祉施設への視察と関係者との意見交換が行われました。



東北大学病院(仙台市)



宮城県子ども総合センター(名取市)



東京電力福島第一原子力発電所

田村厚生労働大臣・秋葉副大臣 被災地の医療福祉施設等を視察

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索



日本モンゴル友好促進議員連盟 秋葉事務局長

モンゴル出身の 横綱白鵬関等と懇談

自民党日本モンゴル友好促進議員連盟の秋葉事務局長は、モンゴル出身の横綱白鵬関等日本で活躍されているモンゴル人の方々と懇談し、親睦を深めました。8月下旬には、日本モンゴル友好促進議員連盟の林幹雄会長と共に、モンゴルの政治経済情勢視察のためにモンゴルを訪問し、モンゴルのエルベグドルジ大統領、アルタンホヤグ首相等と懇談致しました。

タウンミーティング(国政報告会)

秋葉厚生労働兼復興副大臣と意見を交換してみなさんの声でより良い政治を創りませんか。

- 9月21日(土) 宮城野区
19時 @ 栢江コミュニティセンター
- 9月23日(月) 泉区
18時 @ 将監市民センター
- 9月27日(金) 若林区
19時 @ 大和コミュニティーセンター

被災地復興の 進捗状況 秋葉副大臣による 荒浜地区の現状報告



県道塩釜亘理線かさ上げ事業の实物大モデルを視察しました。もともと住宅があった側に盛り土して造られる高さ6m、幅30m、延長約10kmのかさ上げ道路は、年度内に着工し、2018年までの完成を目指しております。



荒井地区の災害公営住宅建設現場を視察しました。仙台市では、災害廃棄物等の処理が、7月末までに9割超完了しています。

秋葉厚生労働副大臣 平成25年全国戦没者追悼式



終戦から68年を経た8月15日、日本武道館では、「全国戦没者追悼式」が開催され、安倍晋三内閣総理大臣、田村憲久厚生労働大臣と共に秋葉厚生労働副大臣も参列致しました。

仙台⇄東京

秋葉厚生労働・復興副大臣の活動報告写真

副大臣会議

8月6日の副大臣会議では、秋葉厚生労働副大臣により、理化学研究所・先端医療振興財団の「自家iPS細胞由来網膜色素上皮(RPE)シート移植に関する臨床研究」実施に関する報告が行われました。



藤岡 邦彦氏 宮司就任を祝う会



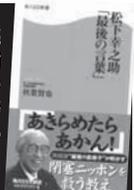
二桂神社
『藤岡邦彦宮司就任を祝う会』
秋葉副大臣は、泉JCの後輩でもあり、選挙での神事でも大変お世話になっている二柱神社の『藤岡邦彦氏宮司就任を祝う会』に出席させて頂きました。



角田高校同窓会総会
秋葉厚生労働副大臣は、角田市内のジュネス吾妻で開催された「角田高校同窓会総会」に出席致しました。今回の総会では、角田高校OGの金愛子さんの「フローレンス・ナイチンゲール記章」受賞という朗報に接し、会場は慶びで満ち溢れていました。

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助
「最後の言葉」』
秋葉賢也著(角川SSC新書)定価760円



毎週金曜午後7時30分～
賢ちゃんの 放送中
いとしのサザンPartIII
秋葉賢也のラジオ番組「賢ちゃんのいとしのサザンPartIII」が、毎週金曜午後7時30分より、FMいずみ(79.7MHz)にて放送中です。また、インターネット(<http://www.simulradio.jp/>)からも視聴頂けますので是非お聞き下さい!

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、51才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- 財松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 厚生労働副大臣および、復興副大臣。衆議院議員(四期目)。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 趣味:スポーツ・音楽・映画。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。
- 好きな言葉:努力+才能<志(努力や才能も大切だが、志に勝るものはなし)

秋葉賢也事務所
www.akiba21.net
仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057
購読料 年額6,000円
編集 (株)アクトジャパン

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購入ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!